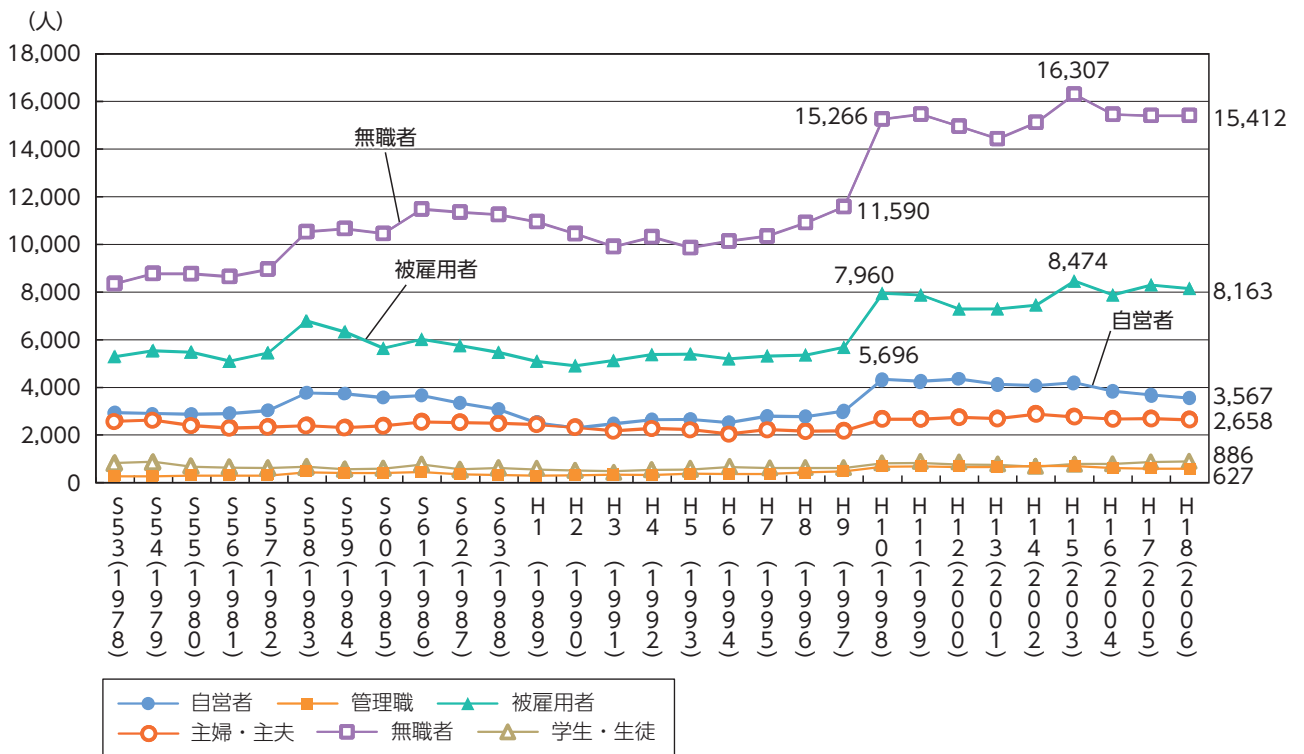


## 4 職業別の自殺者数の推移

○職業別の自殺の状況については、自殺統計では平成19年の統計から自殺統計原票の改正により職業の分類が改められたことから、18年までの推移とその後の推移の単純比較はできないが、まず18年までの推移をみると、近年では15年に「無職者」と「被雇用者」が一旦増加するが、「自営者」は減少傾向にある。

○また、19年以降の推移をみると、「自営業・家族従業者」、「被雇用者・勤め人」及び「無職者」はおおむね減少傾向にあるが、「学生・生徒等」はおおむね横ばいである。

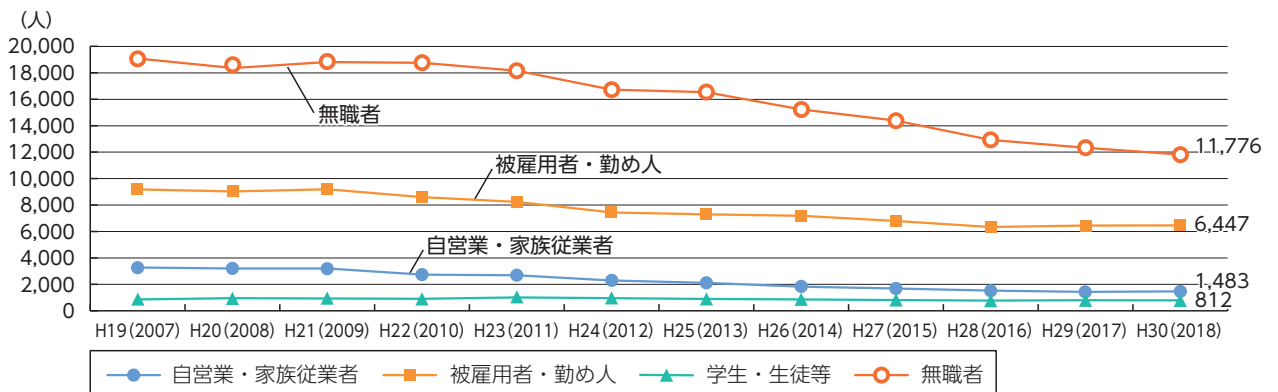
第1-9図 平成18年までの職業別の自殺者数の推移



注)「主婦・主夫」については、平成11年までは主婦(女性)のみを計上している。

資料：警察庁「自殺統計」より厚生労働省自殺対策推進室作成

第1-10図 平成19年から30年までの職業別の自殺者数の推移



資料：警察庁「自殺統計」より厚生労働省自殺対策推進室作成